

どんな世界遺産がありますか？

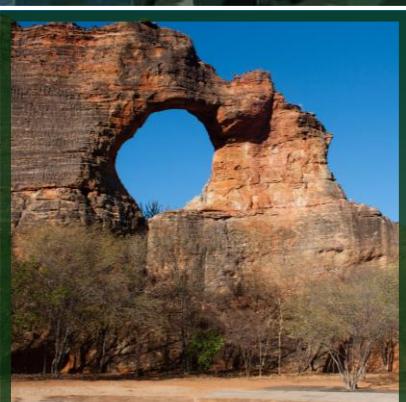
オーストラリア（ケイン）

オーストラリアを代表する世界遺産として、特に人気があるのは「ウルル」と「グレートバリアリーフ」です。砂漠の中にあるウルルは、世界でも特に大きな一枚岩で、朝日や夕日を浴びて赤く染まる姿を見に訪れる人が多いです。オーストラリアのアボリジニの聖地としても大切にされており、周辺では彼らの文化や歴史を学べるツアーに参加できます。一方、クイーンズランド州の海に広がるグレートバリアリーフは、世界最大のサンゴ礁で、色鮮やかなサンゴや多くの海の生き物が暮らす豊かな自然の場所です。スノーケリングやダイビングはもちろん、グラスボートに乗れば気軽に海の中の景色を楽しめます。こうした雄大な自然を体験できる場所は、オーストラリアの魅力を象徴する、ぜひ訪れてほしい世界遺産です。



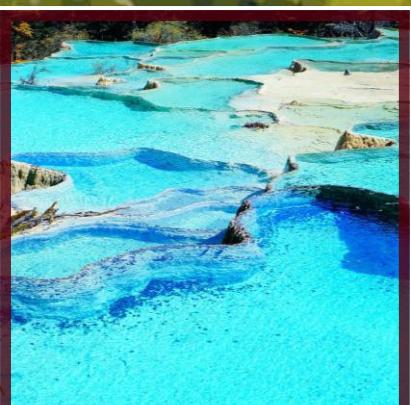
ブラジル（マリナ）

ブラジルの世界遺産といえば、やはりリオデジャネイロの「山と海との間のカリオカの景観群」が最も有名ですね。都市と自然が融合したリオならではの景観であり、「カリオカ（リオ市民）」文化の象徴としても知られています。その美しさは、音楽や芸術、文学などに絶えずインスピレーションを与えており、一生に一度は訪れる価値があるでしょう。ちなみに、リオデジャネイロ港（グアナバラ湾）は、世界三大美港の一つとしても知られています。このほかにも、ブラジルには25件の世界遺産があります。たとえば、セラ・ダ・カピバラ国立公園には約2万5千年前以上に描かれた壁画が残されており、南アメリカで最も古い人類の定住地の一つとされています。



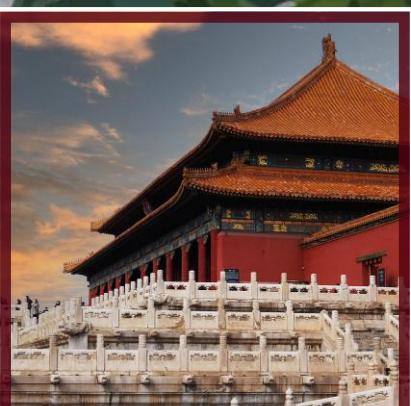
ベトナム（マイ）

ベトナムの世界遺産といえば、「ハロン湾」が有名です。ハロン湾は北部のクアンニン省にあり、海の上に2,000以上の島や岩が浮かんでいます。これらの島や岩は石灰岩でできており、長い年月をかけて風や波に削られて、さまざまな形になりました。その美しい景色は、まるで自然が作った彫刻のようです。1994年にはユネスコの世界自然遺産に登録されました。ハロン湾では、クルーズ船に乗って島々の間をめぐったり、大きな洞窟を探検したり、カヤックで海の上を進んだりすることができます。朝や夕方には、霧の中に島が浮かんで見え、とても幻想的です。ハロン湾は、ベトナムの自然の美しさを感じられる人気の観光地です。



中国（席）

中国には多くの世界文化遺産と自然遺産があります。2024年現在、中国には、合計59件の世界遺産が登録されています。中でも有名なのは、万里の長城、故宮、九寨溝（きゅうさいこう）、黄山（こうざん）などです。万里の長城は古代の防衛施設で、一万キロ以上続いています。故宮は明と清の時代の皇帝の宮殿で、現在は博物館になっています。九寨溝や黄山などの自然遺産も美しいです。九寨溝は、カラフルな湖と滝が連なる世界遺産です。黄山の風雅な松、不思議な形の岩、夢みたいな雲の海が有名です。中国の世界遺産は、歴史文化の豊かさと自然の美しさが詰まっています。



ご意見募集中！

あなたの声が、次回の
ニュースレターで紹介
されるかもしれません。
お気軽にご参加ください！

マルチ三重

Multicultural Mie

